

小千谷市カラーブランディング策定支援委託業務に関する募集要項

令和7年7月14日に公告した業務に係る受託候補者の選定にあたり、必要な手続き等については関係法令によるほか、この募集要項によるものとします。

1 業務概要

(1) 委託業務名

小千谷市カラーブランディング策定支援委託業務

(2) 業務の目的

小千谷市（以下「本市」という。）は信濃川と河岸段丘で形成された独自の風土と歴史、文化が織りなすまちであり、錦鯉や牛の角突きなど豊富な観光資源を有しています。また、豪雪地であることや新潟県中越大震災の被災地であることから住民同士の絆が深く、「利他の精神」の根付いた温かなまちです。一方で豊富な地域資源を有するがゆえに、それぞれのコンテンツが独立し、それらを取りまとめた統一的なコンセプトによるブランディングが図られていません。

本業務は、市民憲章やまちづくりプロジェクト「みんなの一步で、未来づくり大作戦」などのコンセプト、また、独自の風土、歴史、文化、観光資源などを基に、本市の特徴を想起させるブランドカラーの選定とその活用方針を策定することで、行政においてカラーブランディングによるマーケティング戦略を展開し、地域全体の活性化を図ることを目的とします。

(3) 委託業務の内容

別紙「小千谷市カラーブランディング策定支援委託業務仕様書」のとおり

(4) 契約期間

契約締結日から令和7年12月26日（金）まで

(5) 見積限度額

2,000千円（消費税及び地方消費税を含む）

2 契約の方法

(1) 契約方法

随意契約

(2) 選定方法

公募により見積書及び企画提案書等の提出を求め、その内容等を審査し、最も優秀な評価を得た業者を受託候補者とする公募型プロポーザル方式により実施します。

3 資格要件

本プロポーザルに参加できるのは、企画提案提出書の受付日において、次の各号に掲げ

る要件をすべて満たす者とする。

- (1) 国税又は地方税を滞納していない者であること。
- (2) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項の規定に該当しない者であること。
- (3) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て及び民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされていない者であること。
- (4) 小千谷市暴力団排除条例（平成24年条例第2号）第2条に規定する者や団体でないこと。
- (5) 当該業務を円滑に遂行するために必要な組織、人員、資金等の経営基盤を有する者であること。
- (6) 過去に国又は地方公共団体における同種又は類似業務※を実施した実績を有する者であること。

※同種又は類似業務…ブランドアイデンティティ構築関連業務、デザイン関連業務、マーケティング・コンサルティング関連業務など

4 審査方法及び評価項目

(1) 審査方法及び結果の通知について

提出された見積書及び企画提案書等については、庁内の審査委員により、下記(3)の評価基準に基づき審査を行います。採否については、決定後速やかに通知します。なお、審査は非公開とし、審査結果への異議申し立ては認めません。

(2) 見積書について

見積書には、委託業務仕様書の内容に基づき、業務遂行に必要な費用を詳細に記載してください。

※見積額の妥当性も評価の対象に含まれますので、業務内容に見合った適正な価格を提示してください。

(3) 評価基準について

下記の評価基準に基づき、企画提案書等の内容について審査を行い、点数の高いものを受注候補者として選定します。

評価項目	評価基準	配点
1. 提案内容		
・現時点で考える「おぢや」のメインカラー（1種）及びサブカラー（2種） ・上記カラーを選定した理由	①地域のイメージ確立と差別化 ・独自性の表現：歴史、文化、自然、産業、特産品など、おぢや固有の「らしさ」を象徴する色として検討されているか。	10

・上記カラーの活用案 ※参考情報※ 「小千谷のイメージカラーって何色？」とのタイトルで、市民にイメージカラーについてのアンケート調査を実施しました。結果は別添のとおりです。	②認知度・知名度の向上 ・プロモーション効果の最大化： 地域が発信する様々な情報（観光、イベント、特産品など）に統一した色を使用することで、情報の一貫性が保たれ、より効果的なプロモーションが可能になり得るものか。	10
	③住民の誇り・愛着の醸成（シビックプライドの向上） ・一体感の創出・地域への愛着： 地域住民が共通のブランドカラーとして認識し、地域に関連する様々なものにその色が使われることで、地域の一体感や住民が地域に誇りや愛着が醸成されるものとなり得るか。	10
	④情報発信の効率化とコスト削減 ・イメージの一貫性： 広報物、ウェブサイト、イベントなど、様々な媒体での情報発信に一貫性が生まれ、メッセージが伝わりやすくなり得るものか。 ・制作効率の向上： 広報物の制作時間短縮や、業者への指示の明確化など、間接的なコスト削減にも繋がり得るものか。	10
2. 策定スケジュールの妥当性及び業務体制の適切性		
・策定スケジュール（業務プロセス含む）や業務体制について	・業務完了までのプロセスや業務管理体制が明確になっているか。 ・策定スケジュール内に市民や関係団体との対話の場など、現地でのヒアリングや調査などの機会が十分に設けられているか。 ・業務を遂行するための人数や専門性、その業務に関する経歴を備えた人員が配置されているか。	10
3. 同種又は類似業務の実績		
・類似業務の有無 （カラーデザインやコンセプト策定に関連する業務の実績やその成果について）	・過去の実績から、業務遂行への信頼度や期待度を持てるか。	10

5 選定スケジュール（予定）

募集開始	令和7年7月14日（月）
質問受付期間	令和7年7月14日（月）～令和7年7月22日（火）
募集終了	令和7年7月28日（月）
書類審査	令和7年7月下旬
決定通知	令和7年8月初旬
委託業務契約の締結	令和7年8月初旬
業務開始	令和7年8月中旬

6 事務局

小千谷市役所 企画政策課 担当：増川・小林（大）

〒947-8501 新潟県小千谷市城内2丁目7番5号

電話番号：0258-83-3507（直通）

E-mail：plan-kk@city.ojiya.niigata.jp

7 質問の受付及び回答

本募集の内容に関して質問がある場合は、次のとおり質問書を提出してください。

（1）質問方法

質問書（様式4号）に質問事項を入力し、電子メールに添付のうえ、件名を「カラーブランディング策定支援委託業務に係る質問」として提出してください。お急ぎの場合は、送信後、電話にてご確認ください。

（2）提出期限

令和7年7月22日（火）17時（必着）

（3）提出先

上記6の事務局に同じ。

（4）回答方法

令和7年7月23日（水）17時までに、個々にメールにて回答します。

（5）注意事項

電話及び口頭による質問や期限後の質問は受け付けません。

8 提出書類及び提出方法等

（1）提出書類及び提出部数

ア 企画提案提出書（様式1号） 1部

イ 企画提案書（様式2号） 5部

本要綱「4 審査方法及び評価項目（3）評価基準について」の内容を踏まえ、提案内容を記載してください。

- ウ 資格要件に係る申立書（様式３号） １部
エ 策定スケジュール及び業務体制について（任意様式） ５部
オ 同種又は類似業務実績について（任意様式） ５部
カ 企業概要（資本金、従業員数、業種、業務内容、担当者名及び連絡先）
（任意様式） ５部

- キ 履歴事項全部証明書 １部
ク 納税証明書（未納税額のない証明用） １部
ケ 直近１年分の財務諸表（貸借対照表・損益計算書） １部
コ 見積書（任意様式） ５部

（２）提出期限

令和７年７月２８日（月）１７時（必着）

（３）提出方法

持参または郵送

送付記録が残る方法により７月２８日（必着）で送付してください。

（４）提出先

上記６の事務局に同じ。

９ その他

- （１）応募に関する一切の費用は、応募者の負担となります。なお、提出された企画提案書等は返却しません。
（２）提出書類等に虚偽の記載をした場合は、本事業に関する公募型プロポーザルへの参加を無効にするとともに、不利益処分を行うことがあります。
（３）提出期限後の提出書類の変更、差し替え又は再提出は認めません。
（４）採択された企画提案書の著作権は本市に帰属します。
（５）契約書作成の要否 「要」

１０ お問合せ先

上記６の事務局に同じ。